ボランティア活動訓練説明資料（新宿中央公園）

学生用

訓練の目的

新宿区職員・NTT東日本の指導のもと、新宿中央公園に避難した滞留者（要援護者など）への情報提供活動、災害情報の収集・伝達訓練など、ボランティア活動に必要な各種訓練を体験することを目的とする。

訓練参加者

　○機械系・GE学部学生ボランティア：約25名（移動時の誘導役1名を決定）

　○電気系・情報学部学生ボランティア：約50名（移動時の誘導役2名を決定）

○情報収集班（誘導役も兼務）：学生課・山本

○緊急対応班（誘導役も兼務）：就職課・都築課長、就職課・関課長補佐

○新宿区職員：数名

訓練の主な流れ（訓練の進捗状況により下記時間が前後することもあります）

13時：B2階体育館集合

山本・都築・関→大学災害対策本部ジャンパー着用、無線機や拡声器を持参

学生ボランティア→体育館入り口にてゼッケン（黄色）を配布

13時から13時15分：訓練説明、訓練備品の配布

山本・都築・関→誘導役学生ボランティアの決定

山本・都築・関・誘導役学生ボランティア→腕章を配布

13時15分頃から45分頃：首都直下地震に関する講義

（講師：星くん（本学大学院建築学専攻修士課程2年・久田研究室））

※13時30分頃、緊急地震速報・リアルタイム地震観測システム活用訓練の全館放送あり

13時45分頃から55分頃：移動準備、大学本部からボランティア派遣指示があるまで待機

山本・都築・関→学生ボランティアに待機指示

13時55分頃から14時頃：新宿中央公園の要援護者・介助者支援のため、新宿区職員より大学本部へ学生ボランティア派遣要請、大学本部からボランティア派遣指示

　　山本→無線機にて大学本部からボランティア派遣指示、学生ボランティアへ移動指示

14時頃から14時15分頃：緊急対応班・情報収集班の誘導で新宿中央公園へ移動

B1階→南側地下道→新宿中央公園

山本・都築・関→学生ボランティアの誘導

山本→無線機にて大学本部へ誘導状況の報告

※誘導ルートは次頁参照

※誘導役は腕章を着用

14時15分頃：新宿中央公園へ到着、新宿区職員の誘導でボランティア活動訓練へ参加

　　新宿区職員→学生ボランティアなどを受入、各訓練会場へ誘導

都築・関→学生ボランティアの誘導、ボランティア活動訓練の支援

山本→無線機にて大学本部へ学生ボランティアの活動状況を報告

16時頃：ボランティア活動訓練終了、アンケートの実施・回収、記念品贈呈、解散

　　山本・都築・関：アンケート回収、会場撤収の支援

学生ボランティアの主な訓練内容

☆13時15分から13時45分頃まで：首都直下地震に関する講義

（13時45分頃から14時頃：ボランティア派遣指示があるまで待機）

　　☆14時頃から14時15分：ボランティア派遣指示に基づいて新宿中央公園へ移動

　　☆14時15分頃から16時：新宿区・NTT東日本の指導のもとボランティア活動

滞留者に対する情報伝達、災害情報の収集・伝達、仮設トイレの設置訓練、怪我人の搬送訓練、ロープ訓練、照明設備の設置、NTTの協力による仮設電話機の設置、171訓練

注意事項など

・訓練中、個人の荷物は持参し、各自で管理を行う。

誘導ルート図

